

留萌市財政事情説明書

(一般会計・特別会計)

令和3年6月1日

財政事情説明書は留萌市の財政の状況を、みなさんに分かりやすくお知らせするもので、6月と12月の年2回公表しています。今回6月の公表は、留萌市の令和3年度予算について説明します(企業会計を除く)。

総務部財務課

【TEL 0164-56-0025】

目 次

(総 括)

①会計別予算の状況	1
-----------	---

(一 般 会 計)

②収支の状況	2
③歳入の状況	3
④性質別歳出の状況	4
⑤目的別歳出の状況	5
⑥市民負担と行政サービス	6

(資 料 編)

資料①市税の推移	7
資料②地方交付税等の推移	8
資料③一般会計の市債(借金)残高及び元利償還(返済)の状況	9
資料④留萌市全体の市債(借金)残高の状況	10
資料⑤職員数と人件費の推移	11
資料⑥扶助費の推移	12
資料⑦普通建設事業費の推移	13

(特 別 会 計)

国民健康保険事業特別会計	14
後期高齢者医療事業特別会計	15
介護保険事業特別会計	16
港湾事業特別会計	17
下水道事業特別会計	18

① 会計別予算の状況

■ 留萌市の会計 ■

留萌市の会計区分は一般会計(通常の業務)、特別会計(特定の業務を行う国民健康保険や下水道など)、企業会計(使用料などで運営する公営企業の水道や病院)の3つに区分されています。

■ 各会計別の予算 ■

一般会計においては、「第2期留萌市中期財政計画」の中で示した財政規律等を指針としながら、次の第6次総合計画の4つの基本理念、総合戦略における3本の柱に沿った予算を編成しました。

第6次総合計画の4つの基本理念 ①安全・安心なまち ②充実した教育と健康のまち ③活力あるまち ④コンパクトなまち
 総合戦略における3本の柱 ①魅力・やりがい留萌地域経済戦略 ②健康・賑わい留萌ブランド戦略 ③出産・子育て留萌サポート戦略

特別会計においては、国の基準に基づく一般会計からの繰入れや財源不足の補てんのための繰入れをしており、引き続きさまざまな経費削減や増収策に取り組んでいきます。企業会計において、病院事業では、平成29年度決算から資金不足が生じている。病院事業の資金不足を抑えるために「新病院改革プラン」に基づき、収支改善のための経営努力が必要となっています。

会 計 区 分	令 和 3 年 度		令和2年度予算	伸び率 (%)	構成比 (%)	
	予 算 額	うち一般会計繰入金				
一 般 会 計	137億7,286万円	—	135億 611万円	2.0	47.8	
特 別 会 計	国民健康保険事業	19億6,890万円	1億8,725万円	19億8,495万円	△0.8	6.8
	後期高齢者医療事業	3億8,178万円	1億2,689万円	3億8,024万円	0.4	1.3
	介護保険事業	21億9,496万円	3億7,170万円	22億1,900万円	△1.1	7.6
	港湾事業	1億4,452万円	7,043万円	1億8,260万円	△20.9	0.5
	下水道事業	18億9,234万円	4億 490万円	18億 750万円	4.7	6.6
	計	65億8,250万円	11億6,117万円	65億7,429万円	0.1	22.8
企 業 会 計	水道事業	14億2,255万円	5,764万円	11億1,498万円	27.6	4.9
	病院事業	70億4,954万円	11億4,678万円	65億2,775万円	8.0	24.5
	計	84億7,209万円	12億 442万円	76億4,273万円	10.9	29.4
総 計	288億2,745万円	23億6,559万円	277億2,313万円	4.0	100.0	

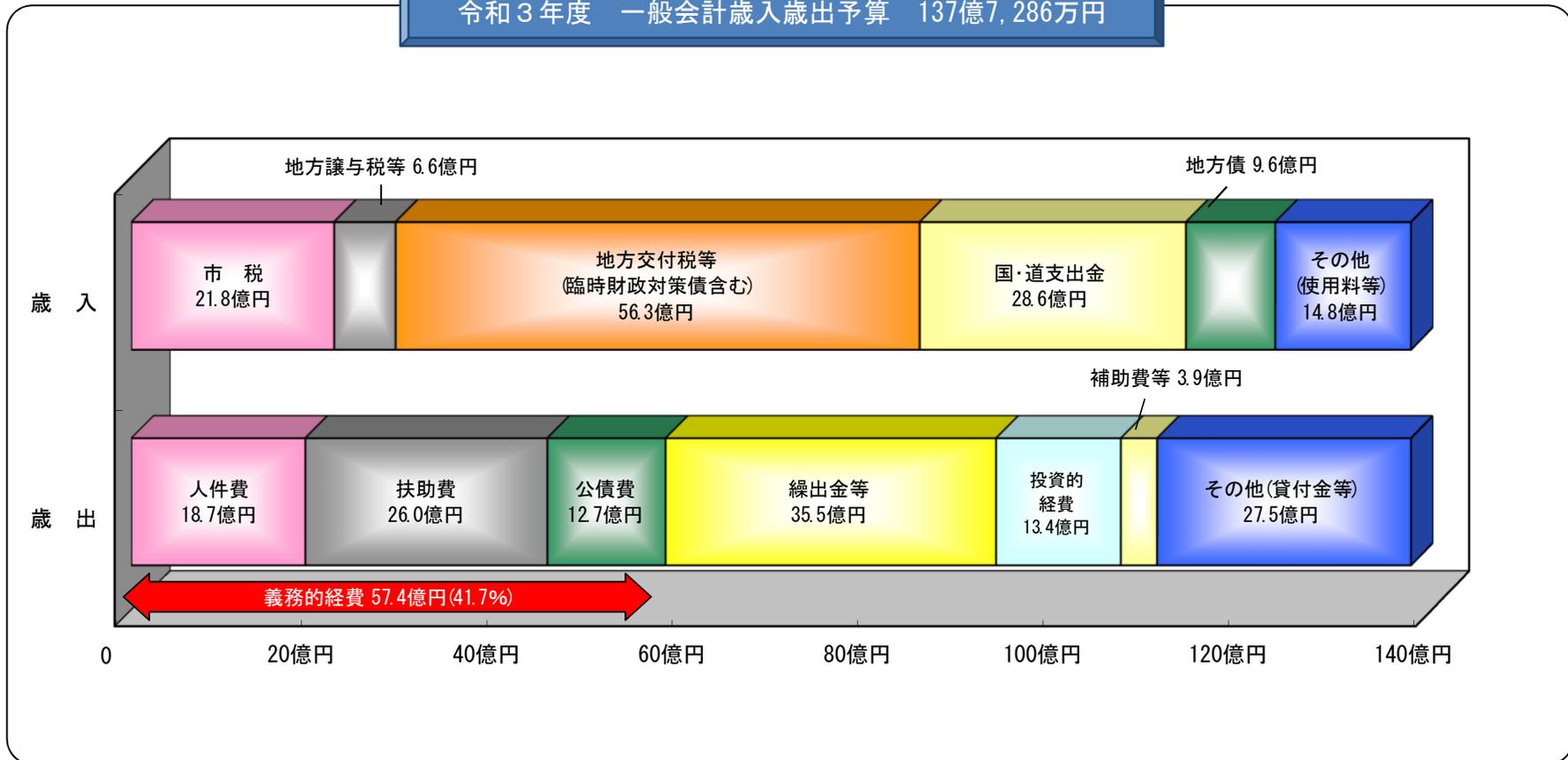
※予算額は各会計ごとに四捨五入していますので、積み上げが合わない場合があります。

② 一般会計 収支の状況

■ 一般会計予算について ■

令和3年度予算は、「第2期留萌市中期財政計画」に基づき、健全で持続可能な財政運営を推進すべく編成を行いました。
歳入歳出予算額は、137億7,286万円で前年度予算と比較すると2億6,675万円の増加としていますが、道の駆るもい整備事業や留萌市応援寄附金の増加に伴うふるさと応援推進事業の増加等が要因です。

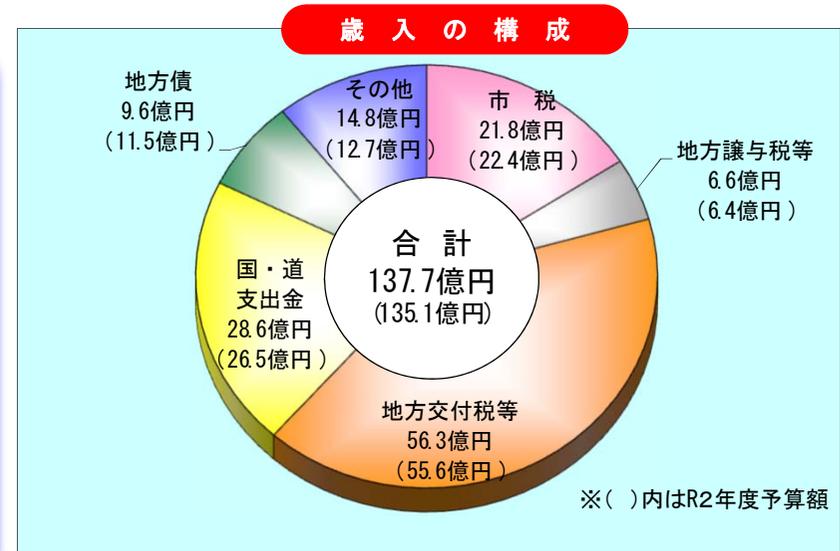
令和3年度 一般会計歳入歳出予算 137億7,286万円



③ 一般会計 歳入の状況

■ 歳入の特徴 ■

- ・市税は、納税義務者の減少や新型コロナウイルス感染症の影響による市民税の減収、評価替えによる固定資産税の減収などで前年比66,542千円の減額となりました。
- ・地方交付税等は、国の財政計画により、普通交付税が減収するが、臨時財政対策債は、増加するため前年比72,000千円の増額となりました。
- ・その他は、ふるさと納税の拡大によって留萌市応援寄附金の増加や財政調整基金からの繰入などによる前年比217,968千円の増額となりました。



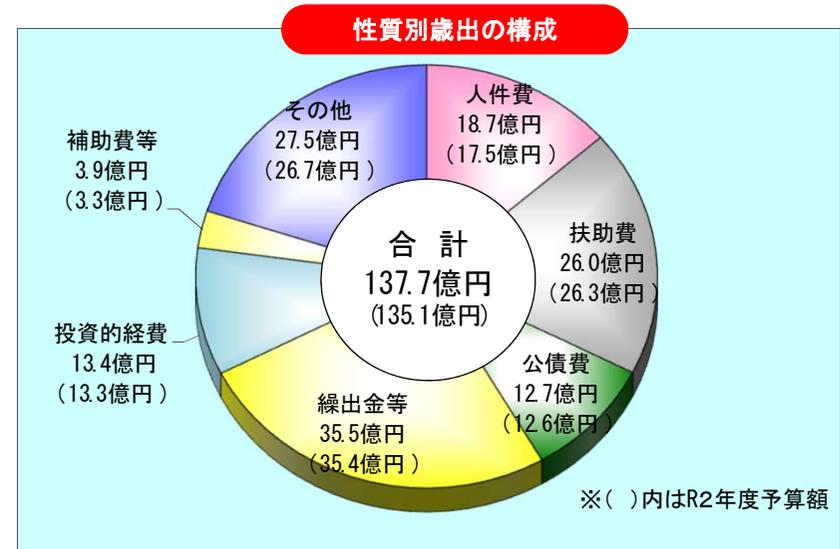
(単位:千円、%)

項目	令和3年度 予算 (A)	構成比	令和2年度 予算 (B)	増減 (A)-(B)	主な増減の内訳
市税	2,176,202	15.8	2,242,744	△66,542	市民税△29,192 固定資産税△35,757 軽自動車税401 市町村たばこ税4,900 入湯税△45 都市計画税△6,849
地方譲与税等	663,969	4.8	641,572	22,397	地方消費税交付金22,000
地方交付税等	5,632,000	40.9	5,560,000	72,000	普通交付税△68,000 臨時財政対策債140,000
国・道支出金	2,855,004	20.7	2,643,278	211,726	<建設事業分> 道の駅るもい整備219,300 橋梁長寿命化55,800 留萌中学校整備△46,800 <その他分> 子どものための教育・保険給付31,100 合板・製材・集成材生産性向上△34,500
地方債	961,000	7.0	1,151,800	△190,800	道の駅るもい屋内交流・遊戯施設施設整備事業324,200 留萌中学校整備事業△371,700 漁業振興対策事業△50,200 災害情報伝達環境整備事業△46,300
その他	1,484,686	10.8	1,266,718	217,968	留萌市応援寄附金193,011 財政調整基金繰入金93,649 公共施設整備基金繰入金△16,900 土地開発公社貸付金収入△50,000
合計	13,772,861	100.0	13,506,112	266,749	

④ 一般会計 性質別歳出の状況

■ 性質別歳出の特徴 ■

- ・ 人件費は、一般職退職予定者の増加や特別職の退職等に伴う前年比124,797千円の増額となりました。
- ・ 補助費等とその他は、主にふるさと納税の拡大に伴う、返礼品等関連支出の増加によって増額となりました。



(単位: 千円、%)

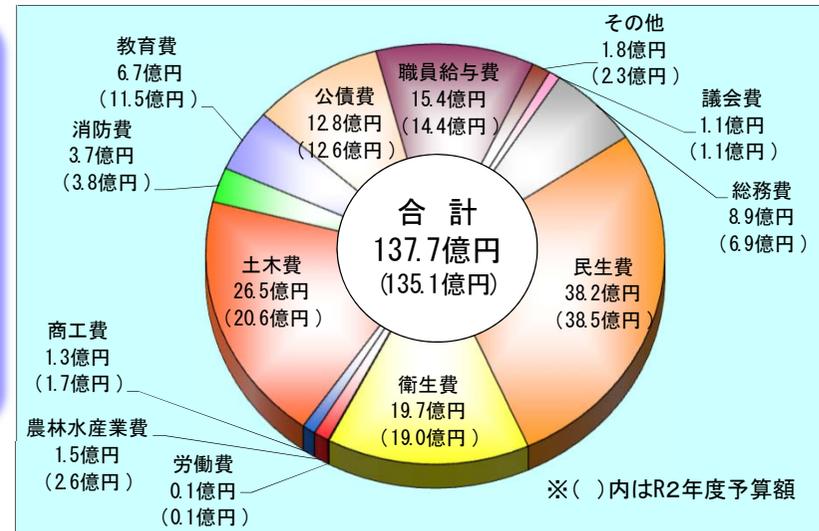
項目	令和3年度 予算 (A)	構成比	令和2年度 予算 (B)	増減 (A)-(B)	主 な 増 減 の 内 訳
人 件 費	1,872,106	13.6	1,747,309	124,797	一般職給料△4,773 退職手当119,229(一般職95,227 特別職24,002) 会計年度任用職員関係経費△5,799 水道事業会計職員退職手当負担金5,577
扶 助 費	2,597,717	18.9	2,631,884	△34,167	障害児通所等給付事業△10,558 障害者自立支援医療給付事業△13,372 保育施設(保育所)運営事業38,242 児童手当扶助費△13,550 生活保護扶助費△27,311
公 債 費	1,273,168	9.2	1,254,641	18,527	長期債元金償還金22,282 長期債利子△3,755
繰 出 金 等	3,555,513	25.8	3,541,560	13,953	北海道後期高齢者医療広域連合負担金20,357 病院事業会計繰出金34,904 港湾事業特別会計繰出金△19,455 国民健康保険事業特別会計繰出金△6,583
投 資 的 経 費	1,339,439	9.7	1,334,347	5,092	道の駅るもい整備事業555,983 留萌中学校整備事業△418,558 漁業振興対策事業補助金△50,252 黄金岬海浜公園施設整備事業△35,563
補 助 費 等	389,046	2.8	329,363	59,683	留萌市応援寄附返礼品49,540
そ の 他	2,745,872	20.0	2,667,008	78,864	ふるさと応援推進事業143,452 土地開発公社貸付金△50,000
合 計	13,772,861	100.0	13,506,112	266,749	

⑤ 一般会計 目的別歳出の状況

■ 目的別歳出の特徴 ■

- ・総務費は、衆議院議員選挙や市長選挙、ふるさと納税の拡大に伴う関連支出の増加によって、前年比200,724千円の増額となりました。
- ・土木費は、主に屋内交流・遊戯施設や広域交流拠点形成に向けた案内標識等の整備による道の駅るもい整備事業の増加によって、前年比589,181千円の増額となりました。
- ・教育費は、留萌中学校整備の終了や冬季スポーツ環境推進事業における圧雪車の購入が完了したこと等に伴い、減額となりました。

目的別歳出の構成



(単位:千円、%)

項目	令和3年度 予算 (A)	構成比	令和2年度 予算 (B)	増減 (A)-(B)	主な増減の内訳
議会費	109,157	0.8	109,742	△585	議会運営事業△4,135 会議録作成支援システム導入事業3,550
総務費	894,760	6.5	694,036	200,724	ふるさと応援推進事業192,992 衆議院議員選挙事業20,386 市長選挙事業16,217 災害情報伝達環境整備事業△46,824
民生費	3,824,702	27.8	3,850,408	△25,706	保育施設(保育所)運営事業38,242 障害児通所給付事業△10,558 障害児自立支援医療給付事業△13,372 児童手当扶助費△13,550 生活保護扶助費△27,311
衛生費	1,960,647	14.2	1,894,099	66,548	新型コロナワクチン接種事業61,147 病院事業会計繰出金34,904 水道事業会計繰出金10,811 看護師等修学資金貸付事業△9,600 留萌南部衛生組合負担金△9,850 は一とふる改修事業△10,395
労働費	12,947	0.1	13,276	△329	勤労者生活資金等貸付金△300
農林水産業費	150,753	1.1	261,365	△110,612	中山間地域等直接支払交付金4,000 地籍調査事業△23,871 市有林作業道整備事業△35,153 漁業振興対策事業補助金△50,252
商工費	132,763	1.1	168,206	△35,443	黄金岬海浜公園施設整備事業△35,563 中小企業特別融資貸付金△10,000 まちなか賑わい広場運営管理事業8,329
土木費	2,647,645	19.2	2,058,464	589,181	道の駅るもい整備事業555,983 橋梁長寿命化事業68,000 公営住宅ストック総合改善事業19,437 公園施設長寿命化事業△21,100 港湾事業特別会計繰出金△19,456 船場公園管理棟工事△11,176
消防費	372,405	2.7	380,395	△7,990	高規格救急自動車整備事業△14,250 消防業務対応小型車両整備事業5,052
教育費	667,293	4.8	1,146,090	△478,797	留萌中学校整備事業△418,558 冬季スポーツ環境推進事業△34,300 給食センター調理衛生環境等改善事業△18,260
公債費	1,273,190	9.2	1,254,666	18,524	長期債元金償還金22,282 長期債利子△3,755
職員給与費	1,542,599	11.2	1,441,365	101,234	一般職給料△4,773 退職手当119,229(一般職95,227 特別職24,002) 会計年度任用職員配置事業△5,799 北海道人件費負担金△13,000
その他	184,000	1.3	234,000	△50,000	土地開発公社貸付金△50,000
合計	13,772,861	100.0	13,506,112	266,749	

⑥ 一般会計 市民負担と行政サービス

令和3年度予算における市税収入額を人口1人当たりに置き換えると、市民1人当たりの市税負担額は108,680円で前年比979円の減少、世帯に置き換えると、1世帯当たり194,356円で前年比3,941円減少しています。

また、支出総額を人口1人当たりに置き換えると、市民1人当たりに対する支出額は687,818円で前年比27,437円の増加、1世帯当たりでは1,230,049円で前年比35,875円増加しています。

市税予算額内訳

(単位：千円、%)

税 目	令和3年度	令和2年度	比 較	
	予算額 (A)	予算額 (B)	A-B (C)	C/B
市 民 税	1,094,865	1,124,057	△29,192	△2.6
固 定 資 産 税	735,704	771,461	△35,757	△4.6
軽 自 動 車 税	40,182	39,781	401	1.0
市 町 村 た ば こ 税	181,454	176,554	4,900	2.8
入 湯 税	750	795	△45	△5.7
都 市 計 画 税	123,247	130,096	△6,849	△5.3
計	2,176,202	2,242,744	△66,542	△3.0

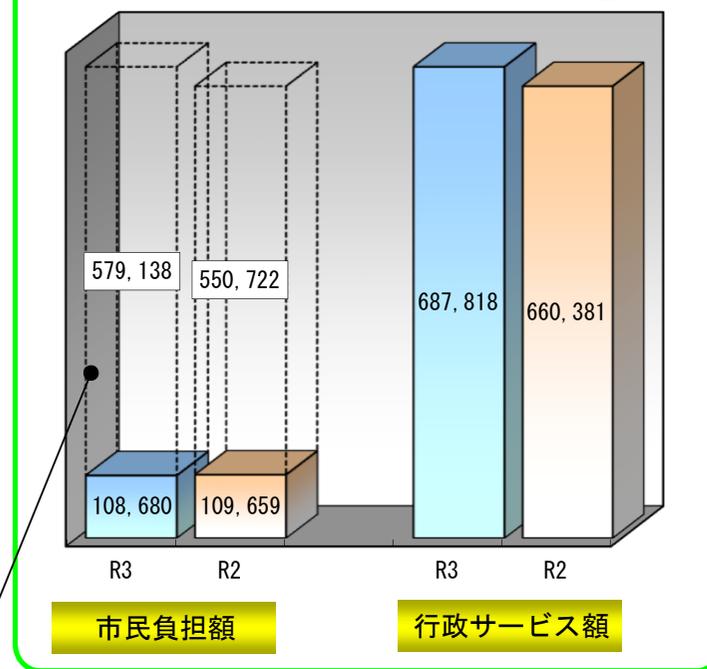
市民負担と支出総額

(単位：円)

区 分	令和3年度		令和2年度	
	1人当たり	1世帯当たり	1人当たり	1世帯当たり
市 税 負 担 額	108,680	194,356	109,659	198,297
支 出 総 額	687,818	1,230,049	660,381	1,194,174
人 口	20,024 人		20,452 人	
世 帯 数	11,197 世帯		11,310 世帯	
人口世帯基準日	令和3年3月31日現在		令和2年3月31日現在	

市民1人当たりの負担と行政サービス

(単位：円)

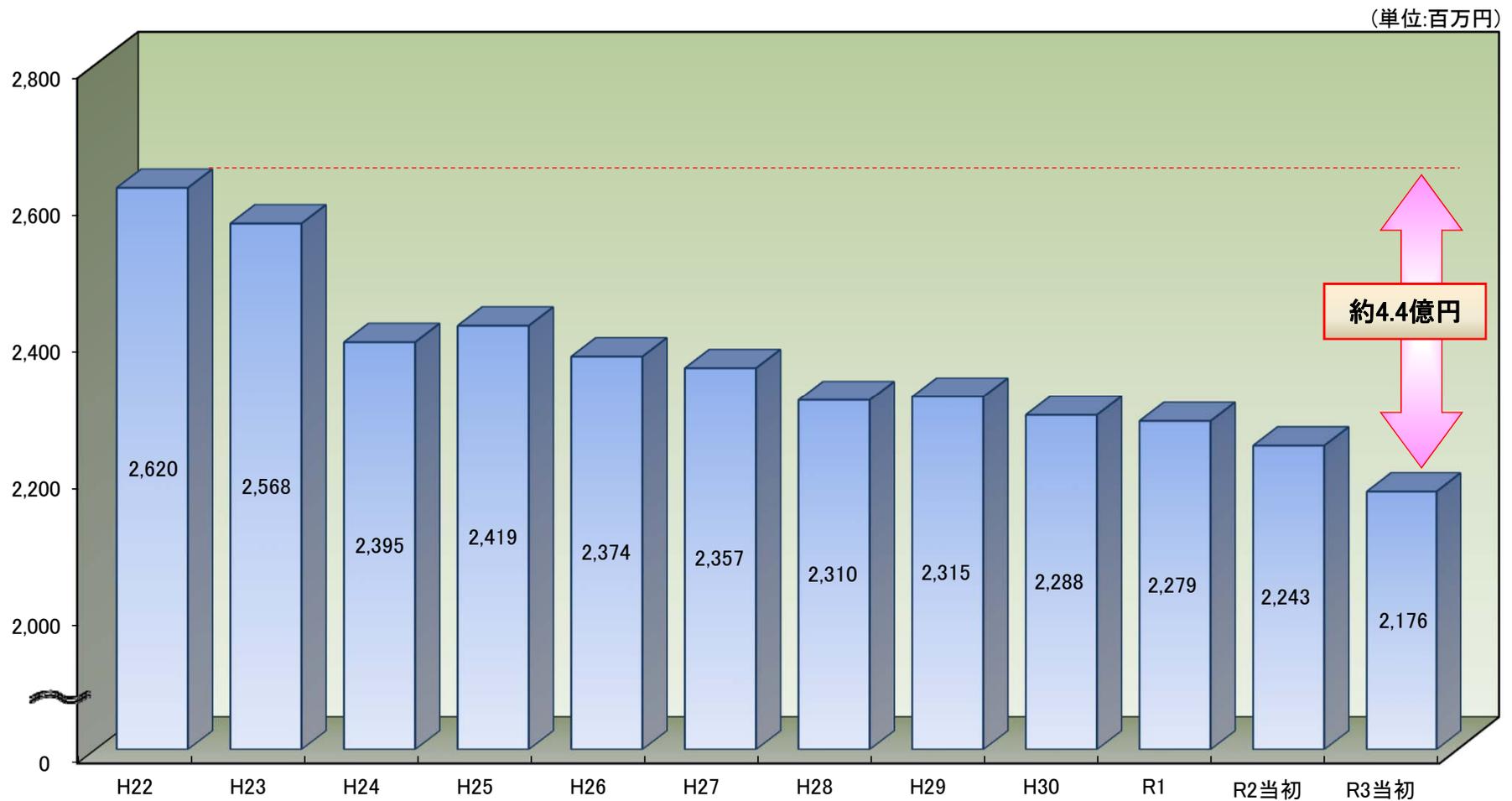


令和3年度予算において、市民1人当たりに対する支出額から市民1人当たりの市税負担額を差し引いた約58万円については、施設の使用料や財産収入などのほか、地方交付税などの国からの財源(依存財源)で賄われています。

市税の推移

資料①

市税は、納税義務者の減少等により平成22年度(決算値)と比較して、約4.4億円(△16.9%)減少しています。
今後も少子高齢化や人口減少社会が継続する中で、自治体の重要な自主財源である市税を確保できるような施策を行うとともに、滞納者の減少にも努めていきます。

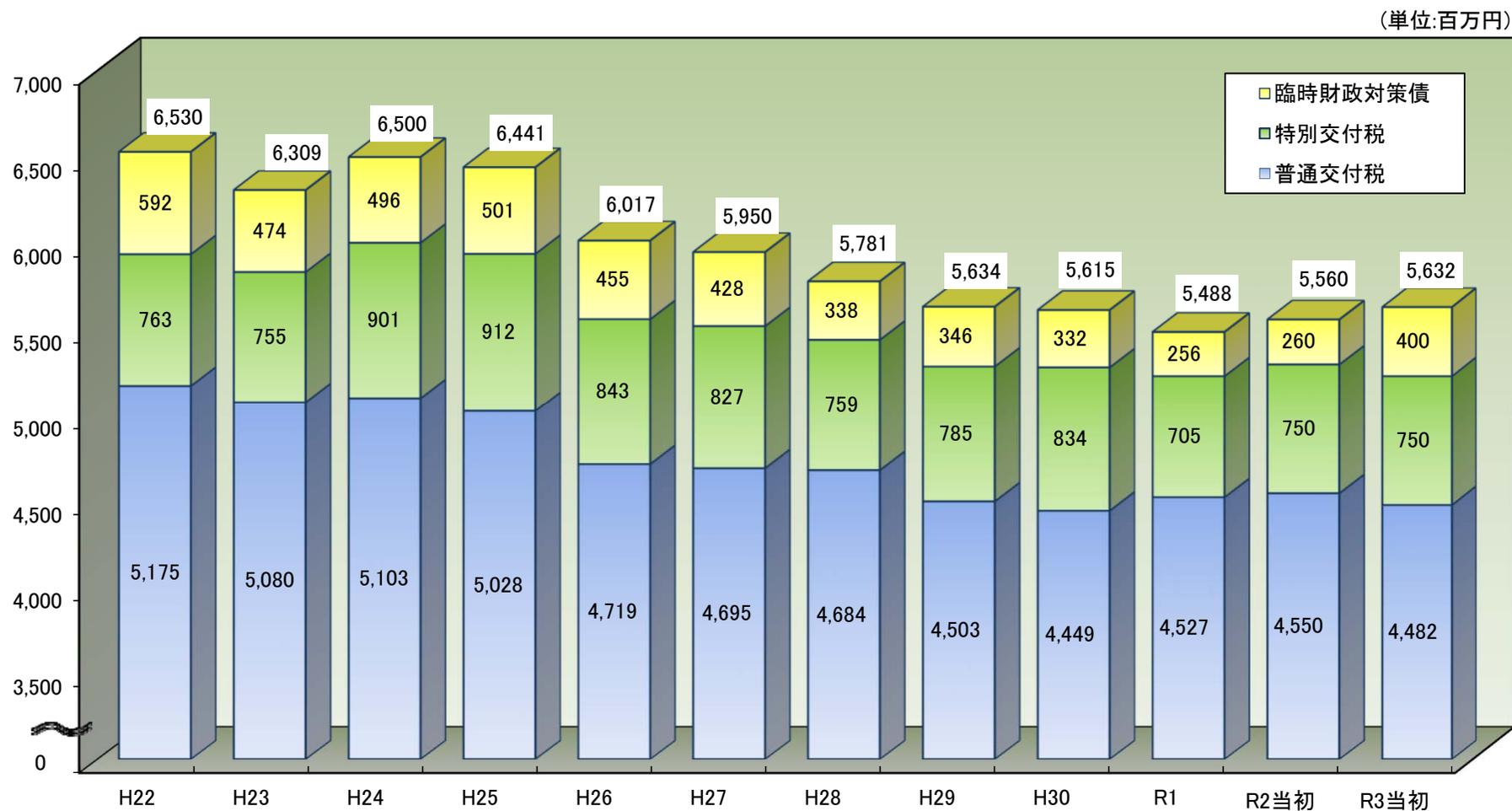


地方交付税等の推移(臨時財政対策債含む)

資料②

地方交付税は、団体間の財源の不均衡を調整し、全ての団体が一定水準の行政サービスを均等に行うための財源として国から交付されており、市の収入の中でもっとも大きな割合を占めています。

一定の合理的な基準によって国から配分されるが、人口等が影響する項目も多いため、今後も人口減少が続く中で大幅な増額は望めません。



一般会計の市債(借金)残高及び元利償還(返済)の状況

資料③

市債は、事業の効果が将来の市民に及ぶもの(施設の建設等)に対して、その負担を現在の市民だけでなく、将来の市民にも公平に負担してもらうという考えのもと、災害等により突発的に多額の費用が必要となる場合の財源確保のために借入をするものがあります。
元利償還は、借換えや繰上償還を実施した効果もあり、大幅に減少しています。
今後も「第2期留萌市中期財政計画」で定める市債発行基準に準じた適正な投資的施策を行い、将来の市民にとって過大な負担とならないよう健全な財政運営を行ってまいります。



留萌市全体の市債(借金)残高の状況

資料④

一般会計では、市債の発行を抑制するとともに繰上返済等を実施したことで確実に市債の残高は減少し、平成22年度末には約193億円あった残高が令和3年度末には66億円減少し約127億円となる見込みです。

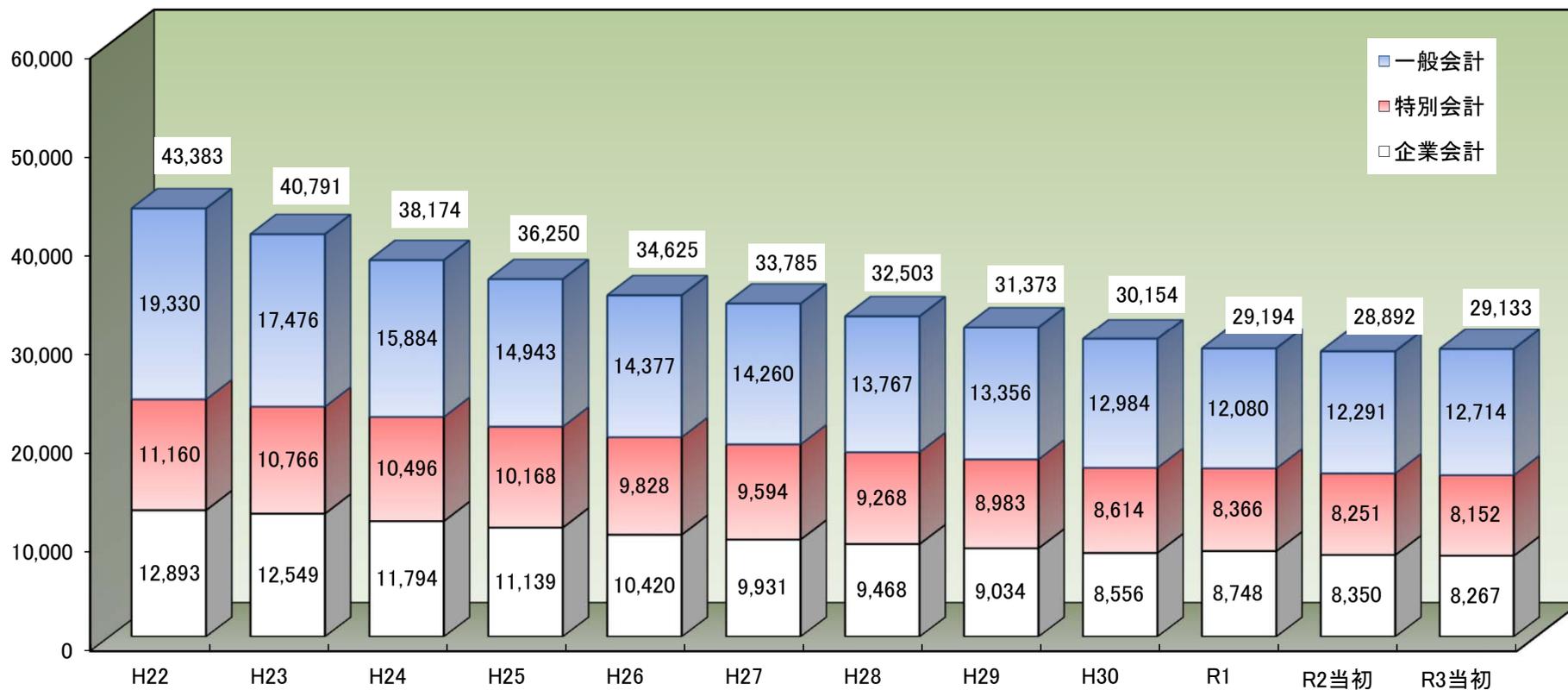
一般会計は、令和3年度以降も老朽化施設の更新が予定されていることから、今後残高が増加していくことが見込まれますが、交付税措置のある有利な市債を活用することで、将来の財政負担の軽減に努めていきます。

特別会計と企業会計については、今後も市債残高が減少していく見込みです。

会 計	市債残高見込み		市民1人当たり		
	R3	R2	R3	R2	
一 般 会 計	127億14百万円	122億91百万円	634,938円	600,968円	
特別 会計	港 湾	6億31百万円	31,512円	34,031円	
	下 水 道	75億21百万円	75億55百万円	375,599円	369,402円
企業 会計	水 道	33億30百万円	31億27百万円	166,300円	152,895円
	病 院	49億37百万円	52億23百万円	246,554円	255,378円
合 計	291億33百万円	288億92百万円	1,454,904円	1,412,674円	

(R3年3月末人口20,024人、R2年3月末人口 20,452人)

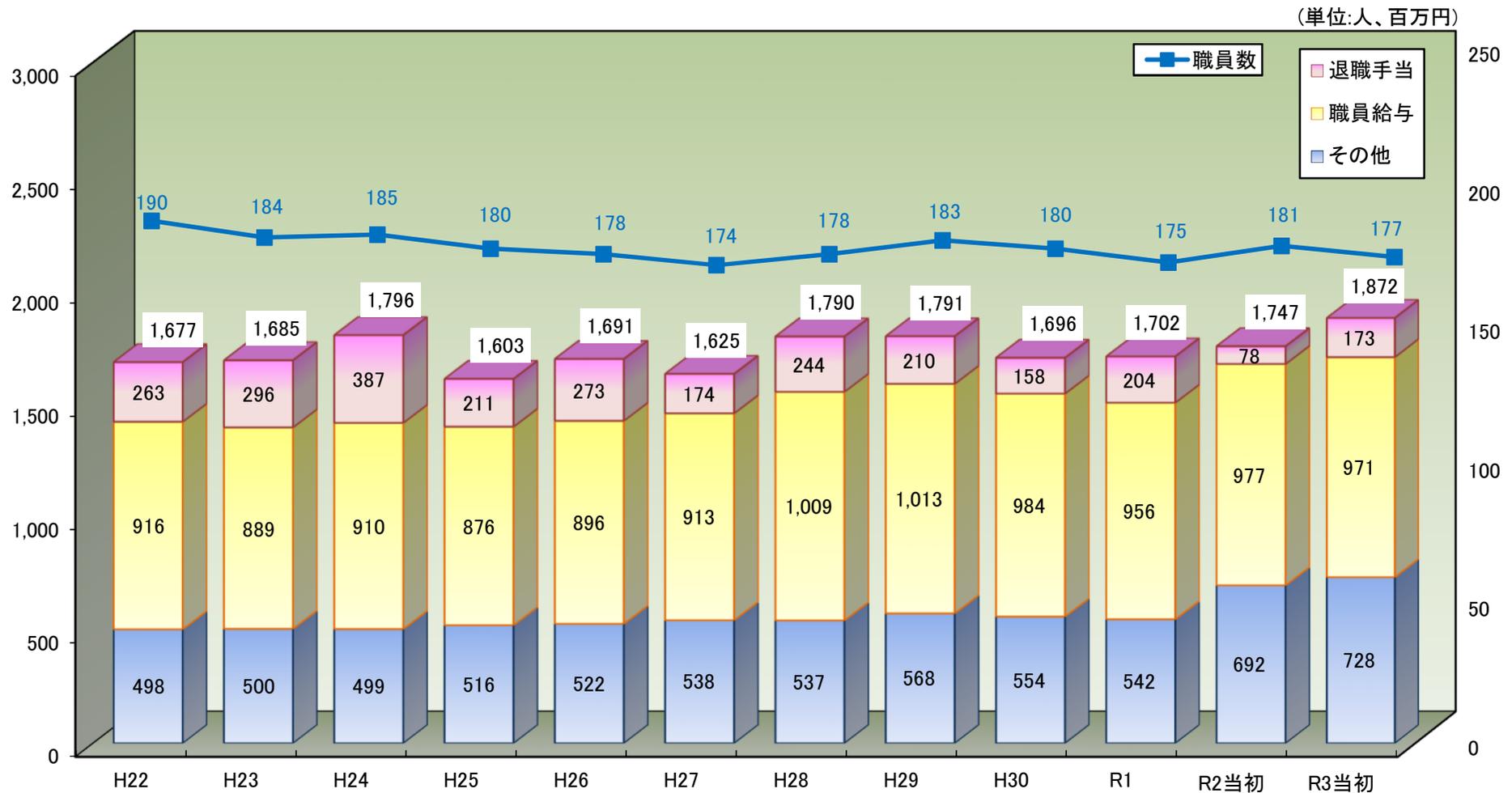
(単位:百万円)



職員数と人件費の推移

資料⑤

職員数は、「定員適正化計画」の目標値である181人を4人下回っていることから、今後も採用PRなどに積極的に取り組み、人材の確保に努めるとともに、行政サービスの質を維持するため多様な任用制度の活用を図っていきます。
人件費のその他の分類においては、令和2年度から会計年度任用職員への任用形態の制度改正により増加しています。



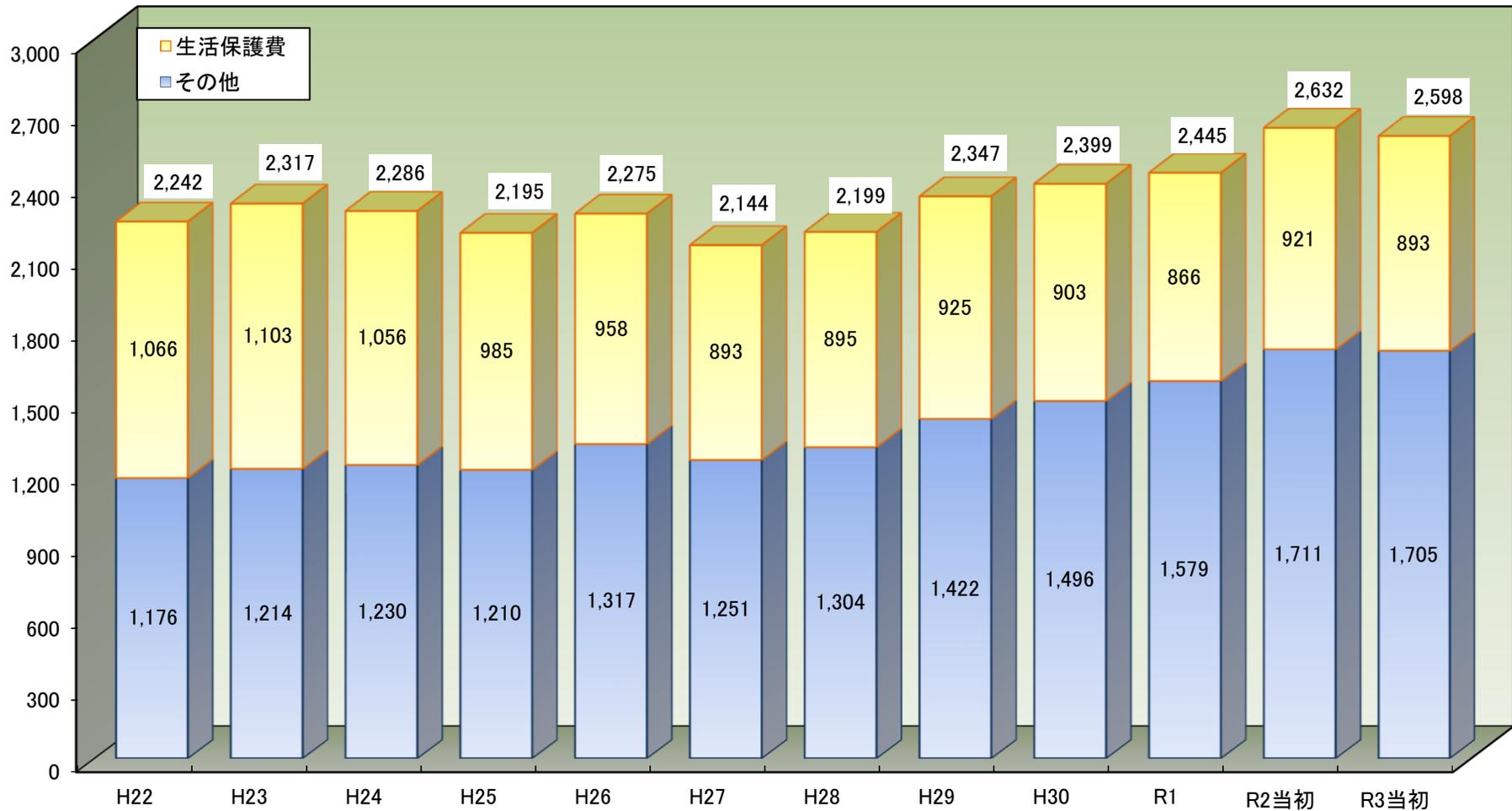
※その他は、市長、副市長、教育長、議員、会計年度任用職員報酬、共済費などです。

扶助費の推移

資料⑥

扶助費とは、生活保護費や保育料、児童手当、高齢者や乳幼児の医療費などの義務的経費です。この経費は国の制度に基づき行われる行政サービスに要する経費で、市町村が独自に削減することが難しい経費です（対象者の拡大などサービスの向上は市町村の独自施策として実施することが可能）。扶助費全体としては、障害児通所給付や障害者自立支援給付の増加、幼児教育・保育無償化により増加傾向にあり、令和3年度は約26億円の支出を見込んでいます。

（単位：百万円）



普通建設事業費の推移

資料⑦

普通建設事業は、抑制を続けつつも国等の財源を有効に活用し、事業を進めてきました。今後も「第2期留萌市中期財政計画」に基づき、各年度の投資事業における市債発行額の目安を8億円とし、直近の財政状況を考慮しながら投資を行っていきます。
令和3年度当初予算は、道の駅るもい整備事業で増加する一方で、留萌中学校整備事業の終了に伴い、ほぼ前年同額の見込みです。

(単位:百万円)

